

# 兵衛だより



## 新年を迎えて

## 令和6年度事業の 展開から創立60周年へ

新春のお慶びを申し上げます。  
元日には、令和6年能登半島地震が発生し、県内も日本海側に津波警報や注意報が発表され最大震度4を記録しました。また、列島全域への震度の影響や日本海側のほぼ全域に津波警報や注意報が発表されました。大規模地震は、29年前の阪神・淡路大地震を思い出し、自然災害に見舞われるたびに人間の力が及ばない自然の脅威を感じるとともに復興へ向かう地域や人の力強さも感じます。

今年は、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬改定のトリプル改定に加えて、第8期保健医療計画、介護保険事業計画、健康増進計画等が新たにスタートします。また、医師の働き方改革なども同時に行われ、2025年・2040年問題解決を視野に入れ、医療界にとっても大変重要な年になります。

令和6年度歯科保健医療施策関係予算案が、昨年末に閣議決定されました。「歯科口腔保健・歯科保健医療の充実・強化」では増額されています。生涯を通じた歯科健診(国民皆歯科健診)推進事業の拡充、歯周病等スクリーニングツール開発に係る事業の継続、地域間の健康格差是正に重要な8020運動・口腔保健推進事業の拡充などです。「歯科保健医療提供体制の構築と強化」の継続事業とともに病院歯科への設備整備の支援が追加され、地域における歯科医療提供体制の構築がさらに推進されるものと期待できます。

本会では、昨年末に病院における歯科衛生士の配置状況や口腔健康管理等の提供体制等を把握することを目的に、県下全病院(348ヵ所)を対象に行った「病院における歯科衛生士の口腔健康管理体制等の状況調査」の結果を報告し、歯科衛生士の配置や体制の整備等にかかしたいと思えます。



公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会  
会長 高橋 千鶴

次年度は、在宅歯科訪問の更なる推進に向けた体制整備を行うとともに、支部を中心として、復職支援講習会や歯つびいスマイルフェスティバルを開催する予定です。

次年度事業に効率的につなぎ、職域の深化や支部活動を強化することも目的に加えて、2月に在宅訪問をテーマに兵庫県歯科衛生士センター研修会、3月に口腔健康管理地域支援リーダー連絡会は地域における活動の共有、ブラッシュアップセミナーは能登半島地震の支援も含めた災害支援をテーマに開催します。

また、兵庫県歯科衛生士センターの運営は5年目を迎えます。今年に入り登録者は900名を超え会員の登録者も3割を超えました。キャラクターのぬいぐるみが誕生し、各地のイベントや保育所、学校などの行事にも参加する予定です。さらに歯科衛生士を目指す人材の確保に向けて活躍し、仲間づくりも目指します。どこに出没するか分かりませんが可愛がってください。

来年は、創立60周年の記念事業を行いますので、更なるご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 表彰

令和5年11月に受賞されました。  
おめでとうございます。

令和5年度  
兵庫県公衆衛生協会会長表彰  
(公衆衛生功労)

野末 優子 さん



## 会務報告

- 令和5年
  - 9月15日(金) ●兵庫県歯及び口腔の健康づくり推進部会
  - 16日(土) ●全国病院歯科衛生士連絡協議会
  - 17日(日) ●兵庫県臨床検査技師会創立30周年
  - 21日(木) ●兵庫県歯科衛生士センター運営協議会
  - 24日(日) ●井堂先生を偲ぶ会
  - 10月3日(火) ●第1回訪問口腔ケア推進事業会議\*
  - 7日(土) ●10月三役会、第4回常務理事会
  - 16日(月) ●兵庫県介護予防・生活支援推進会議
  - 17日(火) ●芦屋市歯科医師会との連絡会
  - 19日(木) ●姫路歯科衛生士専門学校17回戴帽式
  - 20日(金) ●第2回兵庫県歯科衛生士センター地域担当者連絡会
  - 22日(日) ●兵庫県放射線技師会創立75周年・法人設立45周年式典
  - 25日(水) ●第1回兵庫県医療職団体連絡協議会
  - 11月1日(水) ●定期監査(定例監査)
  - 2日(木) ●卒後研修必修プログラム連絡会、歯科衛生士復職支援検討会議
  - 4日(土) ●11月三役会、特別委員会(定款及び諸規則の変更に関する検討会)
  - 5日(日) ●災害支援体制実地訓練
  - 7日(火) ●兵庫県・丹波地域合同防災訓練振り返り会議
  - 11日(土) ●第4回理事会
  - 17日(金) ●神戸市歯科医師会・兵庫県歯科衛生士会連絡協議会
  - 18日(土) ●兵庫県公衆衛生協会中央研究会兼総会・公衆衛生長表彰
  - 19日(日) ●災害歯科保健医療アドバンス研修会
  - 20日(月) ●兵庫県歯及び口腔の健康づくり推進部会
  - 26日(日) ●近畿ブロック連絡協議会・研修会
  - 30日(木) ●第2回大阪・関西万博ひょうご活性化推進協議会
  - 12月2日(土) ●12月三役会・第4回常務理事会
  - 7日(木) ●兵庫県歯科医師会歯科医療懇談会
  - 10日(日) ●プライマリ・ケア協議会研究会、災害歯科保健歯科衛生士フォーラム
  - 11日(月) ●第1回フッ化物応用に関する意見交換会
  - 14日(木) ●「わたしの健口手帳」(高齢者版)の活用に向けた連絡会議  
口腔健康管理地域支援リーダー登録事業検討会議
  - 16日(土) ●特別委員会(定款及び諸規則の変更)
  - 20日(水) ●令和5年度地域拠点型一般介護予防事業  
介護予防講座支援委託事業者(専門職)連絡会
  - 21日(木) ●第2回兵庫県歯科衛生士センター運営協議会
- 令和6年
  - 1月6日(土) ●1月三役会、近畿歯科用品組合協同組合新年会
  - 11日(木) ●兵庫県医師会新年会
  - 12日(金) ●兵庫県放射線技師会賀詞交換会 \*印 web開催

兵庫県歯科衛生士センター事業説明	団体名
9月14日	播磨歯科医師会・加古川市市民健康課
10月26日	伊丹市歯科医師会・伊丹市健康政策課
11月16日	南あわじ市歯科医師会・南あわじ市長寿保険課
11月21日	たつの市健康福祉部健康課・揖龍歯科医師会
12月15日	加西市歯科医師会・加西市健康福祉課健康課

**大切なお知らせ**

### 兵庫県歯科衛生士会 設立60周年記念式典&祝賀会

開催時期は令和7年10月または11月、  
開催場所は神戸市を予定しています。  
詳細は、追ってお知らせいたします。皆さま、お楽しみに!!

## 理事会報告

- 令和5年度 第4回理事会  
令和5年11月11日(土) 13:30 ~ 16:00
- (1)協議事項
  - 各委員会次年度事業案について
  - 新入会員承認について
  - その他
- (2)報告事項
  - 会務報告、会議報告、事業報告、委員会報告、会計報告  
監査報告
  - 病院における歯科衛生士による口腔健康管理体制等の  
状況調査について
  - 兵庫県歯科衛生士センターについて
  - 「私の健口手帳」の研修事業
  - その他
- (3)その他
  - 役割分担、会員発送、その他
- 令和5年度 第5回理事会  
令和6年1月13日(土) 13:30 ~ 16:00
- (1)協議事項
  - 令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)
  - 定款及び諸規則の変更について
  - 新入会員承認について
  - 賛助会員の入会について
  - 学生会員表彰について
  - 備品の購入について
  - その他
- (2)報告事項
  - 会務報告、会議報告、事業報告、委員会報告、会計報告  
会員動態について
  - 兵庫県歯科衛生士センター事業について
  - 病院における口腔健康管理体制等調査について
  - 「わたしの健口手帳」の研修事業について
  - その他
- (3)その他
  - 役割分担、会員発送、その他

**編集後記**

まずは、令和6年能登半島地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。兵庫県でも北部で一時津波警報が発令され、大変な年明けとなりました。阪神淡路大震災から今年で29年、その後も毎年のように自然災害が発生しています。本会で発行された災害時行動指針を一読して、どう行動するか考えていきたいと思えます。

昨年は阪神タイガースが日本一、ヴィッセル神戸がJ1優勝するなど明るい話題もありました。研修会では、歯科衛生士学術フォーラムを始め会場に集う機会も増え、日常に戻りつつあります。

2024年、これから平穏で素晴らしい1年になることを期待しています。広報・情報管理委員会一同、兵衛だよりをみなさん楽しんでいただけるよう様々な工夫をしながらお届けしてまいります。より良いものになるように皆様のご意見ご感想をお寄せください。

公益社団法人  
**兵庫県歯科衛生士会**

〒650-0003 神戸市中央区山本通5-7-18 兵庫県歯科医師会館3F  
TEL 078-341-6471 FAX 078-945-7871  
✉ E-mail: hdha@silver.ocn.ne.jp 🏠 https://hyogo-dh.or.jp

兵庫県歯科衛生士会  
事務所内

兵庫県歯科衛生士センター  
🏠 https://hyogo-dh.or.jp/dhc  
登録もこちらからどうぞ

ひょうご歯科衛生士  
人材センター無料健康相談所 🏠 http://zinzai.hyogo-dh.com



# 令和5年度 災害支援体制整備訓練

日時 令和5年11月5日(日)9:00~23:59

訓練手順 9:00~

- 災害対策本部設置
  - 1 高橋会長より、「災害安否確認」の連絡電話、メールでの伝達
  - 2 本会役員へ連絡
  - 3 支部役員へ連絡
  - 4 支部役員から支部会員へ連絡

~23:59 ● 連絡を受け取り、本会HPより安否確認・災害支援登録回答フォームより回答

「会員連絡票」の登録は  
コチラから



令和4年度に整備された「令和5年度災害対策本部連絡網」を使用し、初めての災害時訓練を実施しました。

参加対象者は、事前に「緊急時連絡名簿」の登録いただいた本会役員、支部役員、会員を含む389名で、うち287名(73.8%)の安否確認の回答があり、訓練後アンケートには131名(45.6%)の回答がありました。

訓練後アンケートでは、連絡を回す役員の立場からは、「電話番号の登録ミスにより、かからない人もあった」「せっかく連絡しても見えていない方もあり、普段使っているアドレスの登録をお願いした

い」との意見があり、緊急時連絡名簿の登録内容の確認や連絡を受け取りやすくする工夫、的確な指示など課題が明確になりました。また、連絡を受ける立場の感想として「電話は、かかってくるタイミングに出ることはできず、メールの方が対応しやすかった」「役員・支部役員には電話でなく、一斉メールでも良いと思う」などメール連絡を希望する意見が多くありました。今回は、メールと同時配信による訓練としました。

訓練は災害に対する備えと意識の向上につながると感じましたが、今後は実際の災害発生時に活用できるよう訓練

内容を見直し、訓練の継続と課題の解決につなげたいと思います。

今回、訓練に参加していない方や、緊急時連絡名簿に登録されていない会員の皆様には、まず「会員連絡票」の登録をお願いします。登録方法は、二次元コードを読み取りGoogleフォームで送信いただくか、本会HPの災害支援ページの各種様式の「会員連絡票」をダウンロードし、メールまたはFAXでご提出ください。

## 健康公開講座

日時 令和5年11月12日(日)13:30~15:30

場所 ラッセホール5F(集合型)  
受講者数50名(会員39名・会員外4名・県民6名・学生1名)

### 「外科矯正・歯列矯正治療から考える 口腔習癖が及ぼす体への影響」



木本 明氏

木本 明氏  
神戸大学医学部附属病院 歯科医師

今年度の健康公開講座は、講師に木本氏をお迎えしました。

ご講演では、小児の舌小帯異常から起こる構音障害などの機能性障害から、大人の歯ぎしりや舌癖をはじめとする口腔習癖、また、口蓋扁桃肥大での弊害、高齢者の白板症など、幅広くお話して

くださいました。

専門分野の顎変形症という貴重なケースでは、口腔内写真を多く用いて、顎だけでなく、歯列矯正や舌肥大に対する対処等、普段見る事ができない処置の様子を見せていただき、最新の外科治療などについて大変興味深いお話を



会場の様子

も聞くことができました。

歯科衛生士の受講が多い中、一般の方からも口腔癌や舌の形状についての質問もあり、県民対象という講座の目的・意義に沿ったものになりました。また、県民の方の口腔内への関心の高さも感じられる講座となりました。

## 兵庫県プライマリ・ケア協議会令和5年度研究集会

日時 令和5年12月10日(日) ● 研究集会 14:00~17:00

● ポスター展示 13:00~研究集会終了時

場所 兵庫県医師会館 1階ロビー(ポスター展示) 2階大会議室(研究集会)  
参加人数42名

今年度は「withコロナでの多職種連携」をテーマに開催されました。

本会は「新型コロナウイルス感染症に対する兵庫県歯科衛生士会の取り組み」と題してポスター展示を行いました。

はじめに、ニューヨークタイムズ誌に掲載された、予防しない状況下で、感染リスクの最も高い職種としてリスクスコ

アを示した図を紹介しました。

また、1 本会の対策、2 歯科診療所における対策(歯科診療所内、施設・在宅歯科訪問時の対応、3 病院における対策(病院での実態、歯科外来の実態、環境整備、4 まとめ(クラスターが発生しなかったことなど)、5 歯科衛生士が学んだこと・忘れてはならないことにつ



いてまとめて報告しました。

シンポジウムのディスカッションにおいては、歯科医師が歯科衛生士会からの情報として発表されたCOVID-19のリスクスコアの情報が、医師会をはじめとする他団体から注目されました。

# 第10回 歯科衛生学術フォーラム

特定研修

日時 令和5年11月19日(日)10:00~16:00

場所 兵庫県歯科医師会館(集合型)  
第1部 受講者数55名(会員40名・会員外1名・学生14名)  
第2部 受講者数38名(会員32名・会員外1名・学生5名)

## 第1部 歯科衛生学術研究会 10:00~12:00

### 口呼吸がもたらす影響と改善方法

兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科 竹中 彩乃

### 歯科衛生短大学生によるボランティア活動 および産学連携報告

大手前短期大学 飯尾 珠乃 石原 捺稀 一宮 かづき  
大田垣 里歩 角谷 彩里

### アメリカでの海外研修を通して学んだこと

神戸常盤大学短期大学部 二上 陽 前原 海咲  
中川 由菜 長谷 恵里

### 特別普及啓発事業を実施して

但馬支部 大塚 陽子

### 医療的ケア児に対する歯科医療の実態と 歯科衛生士における活動報告

医療法人 村内歯科医院 伊藤 美咲

### 一般開業医におけるオーラルフレイル検査と 指導の結果について

西すずらん台歯科クリニック 森 菜摘

### 新規開業から一年経過して

はりま姫路総合医療センター 黒宮 久美子

### COVID-19感染が契機と考えられた スティープスジョンソン症候群患者への 口腔衛生管理の1例

神戸大学医学部附属病院  
医療技術部 片山 めぐみ

### 在宅療養者の口腔の困りごとに対応する 多職種連携の取り組み

中播磨支部 山口 恵

### 介護職と連携した誤嚥性肺炎予防のための 在宅要介護者への口腔ケアの定着に向けて

兵庫県保健医療部健康増進課  
丹波支部 山内 千代



(敬称略)

## 第2部 シンポジウム 12:00~16:00

### テーマ『今こそ歯科衛生士力を磨く！ ~私のスキルアップのために~』



### ◆基調講演 13:05~14:05

「歯科衛生士の『キャリア』を考えよう  
~これからの歯科衛生士に必要な  
キャリアアップの指標とは~」

大屋 朋子氏  
東京歯科大学市川総合病院 コ・デンタル部  
主任歯科衛生士



### ◆シンポジスト講演・ディスカッション 14:05~16:00

#### 講演1

訪問診療に携わる歯科衛生士の活動について

初田 朋子  
医療法人社団 タニダ歯科医院



#### 講演2

母と歯科衛生士と時々わたし  
~ドタバタ work life~

生田 美美  
JCHO神戸中央病院 歯科口腔外科



#### 講演3

MYときめきDH LIFE

花本 陽子  
兵庫県歯科衛生士会 中播磨支部



(敬称略)

第10回兵庫県歯科衛生士会学術フォーラムは、3年ぶりに集合型で開催されました。

歯科衛生学術研究会では、学生の皆様からは、学びの中で探究心をもって課題に取り組みられた様子について、会員の皆様からは、さまざまな就業先の業務での取り組みや研究成果について発表いただき、参加者にとって今後の業務に生かせる内容でした。

シンポジウムでは「今こそ歯科衛生士力を磨く！~私のスキルアップのために~」をテーマに、基調講演では 大屋氏より歯科衛生士の『キャリア』について、また、歯科衛生士が「歯科衛生士として生きていく」ために、キャリアアップを考えられる環境を作っていく必要性についてなどをわかりやすく講演いただきました。3名のシンポジストの先生方からは、歯科衛生士としての経験、プライベートを織り交ぜた仕事との両立についてなど、具体的な体験談や症例をあげてお話しいただきました。会員の皆様のキャリアアップを目指すきっかけの一つとなり得るような、有益な研修会となりました。



## 卒後研修必修プログラム スペシャリストコースが終了しました

令和5年度卒後研修必修プログラムは12月の開催にて終了致しました。受講していただいた皆さま、リニューアルしたプログラムはいかがでしたでしょうか。今年度のプログラムは、受講後アンケートより要望の多いテーマに集約して開催させていただきました。いずれの回も昨年度に比べて参加者数は増え、多くの方に受講いただきました。

なかでも、今年度最終の開催である「スペシャリストコース」は受講者12名(会員7名、会員外5名)となり、情報共

有も活発に行われました。1日目は、食支援の知識と対応など専門スキルを高める講義と職場環境を改めて見直すための社会知識を得る講義でした。2日目は、日常の診療に繋ぐことを目標とした研究への視点についての講義、新人育成の理論と実践の講義・演習でした。人生100年時代に向かう歯科衛生士の変革に対応できる力を蓄えることができました。



全コース修了者



スペシャリストコース修了者(会員外)

卒後研修必修プログラムは受講者のライフステージに寄り添い、好奇心や向上心を持って参加できる研修会を企画していきます。次回の会報では、新たな研修計画を発表できるよう随時準備を進めておりますので、多くの方の参加をお待ちしています。

## ペリオセミナー 専門研修

日時 令和6年1月21日(日)9:30~11:30  
場所 兵庫県立のじぎく会館 大ホール(集合型)  
受講者数42名(会員41名・会員外1名)

### 「最新歯周病講座と 今更聞けない歯周治療に必要な検査のはなし」

高木 直美氏  
日本歯周病学会認定歯科衛生士



高木 直美氏



実習の様子

今回のペリオセミナーは、臨床の日常業務で必要とする歯周病についての知識、歯周病検査について学びました。講義では歯周病の研究の歴史を通じて20世紀までの常識と21世紀の常識との比較、最新の病因論では歯周病は口腔バイオフィルム感染症であるということと口腔内の細菌がどのようにバイオ

フィルムに変化していき、歯周病発症のきっかけを作るのかを分かりやすい例えを交えながら解説していただきました。そして演習では、0.3mmのシャープペンシル、蛍光マーカーを使い動画を見ながら正しいインストルメントの持ち方、ジェントルプロービング、ハンドピースの回転運動の実習、新聞紙を片方の手の指で

たぐりよせまもていき、手の中に取まる形にするトレーニングも行いました。身近にあるもので出来る練習なので自宅でも行いたいと思います。今回のセミナーでは歯周病と細菌の関係を知り、各種歯周病検査の活用、歯周組織検査の精密性の大切さを改めて感じ、今後の臨床に生かしていきたいと思いました。

## わたしの健口手帳の研修事業 「口腔のケアの基礎研修会」

日時 令和6年1月28日(日)13:00~15:00  
場所 配信型(ZOOMミーティング)  
対象 要介護高齢者に関わる介護職員等 受講者数39名



兵庫県介護福祉協会  
会長 丸田 守氏

講義1 口腔のケアについて(含実技動画)  
副会長 岩崎 小百合

講義2 「わたしの健口手帳」の活用方法  
歯科への相談窓口等の紹介  
地域保健企画理事 山内 千代

兵庫県の補助金事業として、本会が要介護高齢者に関わる介護職員等を対象に初めて研修会を行いました。県下全支部の方々が受講していただきました。開催にあたり、本会会長のあいさつの後に、兵庫県介護福祉協会会長よりごあいさつをいただき、令和6年の医療と介護の同時改定に向け歯科専門職との関りについてご説明いただきました。

講義1は、口腔のケアの必要性について説明し事前の多くの質問に回答するとともに、口腔のケアの具体的方法について動画により説明しました。講義2は、本会が作成した「非常時にいかすわたしの健口手帳」の高齢者版の活用方法としてオーラルフレイルや口腔の記録方法などの内容を説明しました。また、歯科への相談窓口の紹介をしました。

本事業は、県下10圏域において、それぞれ1市町を対象に支部活動を通じて、介護予防事業や地域ケア会議等の関係者の方々にも紹介する事業も行っています。今後、在宅や施設等の多くの介護職員の方々に受講していただけるよう企画していきたいと考えています。

## 兵庫県歯科衛生士センターだより

### ○令和5年度第1回 兵庫県歯科衛生士センター研修会

日時 令和5年11月23日(木・祝)13:35~16:00  
場所 兵庫県歯科医師会館(ハイブリッド開催)

### 「歯科衛生学教育の現況と フッ化物応用の新しい考え方」

眞木 吉信氏  
東京歯科大学 名誉教授 歯科医師  
一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会 理事長  
受講者数 98名



眞木 吉信氏

「歯科衛生学教育の現況」と「フッ化物応用の新しい考え方」についてご講演いただきました。

「歯科衛生学教育の現況」については、歯科衛生士教育の体系化、新教本の誕生など次世代の歯科衛生士の教育や指導につながる内容でした。「フッ化物応用の新しい考え方」では、フッ化物洗口の有効性、有効なう蝕予防のエビデンスが示されているフッ化物の種類や推奨される使用法などの最新情報や応用、エビデンスに基づいたフッ化物応用を行う大切さを理解できました。受講

者からは、次々と質問が寄せられ関心の深さを知ることができました。これらの最新情報が、歯科衛生士に待ち望まれていたのだと思いました。終了後アンケートでは多くの感想が寄せられ、受講者の満足度の高い効果的な研修会を実感しました。

### ○マスコット(はみい・びかるん)

マスコットのぬいぐるみが誕生しました。今後兵庫県内の皆様の地域に伺います。皆様の地域を訪れたときはよろしくお祈りいたします。



はみい びかるん

### ○歯科衛生士センターへの登録

会員の皆様、ぜひご登録ください(登録無料)。登録後には、メールマガジン等により最新の情報が届きます。また、お知り合いの方にもお声かけをお願いいたします。

### 【登録条件】

- ・兵庫県内にお住まいの方
- ・兵庫県内に勤務している方
- ・兵庫県において地域活動をしている方
- ・歯科衛生士養成機関の最終学年の方が対象です。

## 緊急報告

### 令和6年能登半島地震への支援

#### 日本歯科衛生士会

令和6年1月12日付け、公社日衛第128号「令和6年能登半島への日本歯科衛生士会の対応について」の通知文では、災害対策本部の経過、石川県歯科衛生士会による支援活動、義援金、募金活動についての報告がありました。

#### 兵庫県歯科医師会

12日に石川県歯科医師会、日本歯科医師会からの災害歯科支援チームの派遣要請について報告を受け、本会への協力派遣要請がありました。

兵庫県からの第一陣のチーム1は、病院歯科医師会の先生方が1月26日~29日まで派遣されています。

#### 本会

過去の災害と同様に、被災後1週間後に石川県歯科衛生士会に必要支援物資等の必要性を確認しお見舞いをしました。また、19日に2月の支援シフト表を兵庫県歯科医師会に提出し、日本歯科医師会で決定し、その回答を待って派遣する予定です。

派遣する歯科衛生士は、日本歯科衛生士会災害歯科保健登録者のうち、役員を中心に調整をしています。

28日(日)に第1回災害歯科保健に関する連絡会を開催し、関係役員、ロジ、コーディネーターで支援への経過報告、今後の予定について情報を共有しました。

今後については、昨年8月にJDAT歯科チームとして登録した郡市区歯科医師会と支部との調整が必要になりますので、2月の支部長会において説明します。(今後の決定事項は、兵庫県歯科衛生士会HPの会員ページに掲載する予定です。)

## みんなで WAI WAI コーナー

### 難問? 何問解けるかな?

### 第32回 歯科衛生士国家試験問題

／ やってみよう ／

(午前)

問題49 血管迷走神経反射でみられる症状はどれか。2つ選べ。  
a: 過呼吸 b: 血圧低下  
c: 心拍数の減少 d: 手足のしびれ

問題106 口腔筋機能療法(MFT)の目的はどれか。2つ選べ。  
a: 口腔習癖の改善 b: 唾液分泌の促進  
c: 誤嚥性肺炎の予防 d: 筋圧の不均衡の是正

(午後)

問題77 8歳の女兒。う蝕予防を希望して保護者と来院した。歯科医師の指示により家庭でのフッ化物洗口(毎日法)を指導することになった。使用するフッ化ナトリウム濃度(フッ化物イオン濃度)はどれか。2つ選べ。  
a: 0.01% (45 ppmF) b: 0.05% (225 ppmF)  
c: 0.1% (450 ppmF) d: 0.2% (900 ppmF)

問題88 妊娠後期の食生活指導について正しいのはどれか。2つ選べ。  
a: 1日2回食にする。 b: 間食を組み入れる。  
c: 主食の量を減らす。 d: 摂取品目を増やす。

(答えはページ下をご覧ください)

【答え】 (問題49)b,c (問題106)a,d (問題77)b,c (問題88)b,d